

株式会社西木食品



代表取締役
菊池 洋氏

●企業の概要

企業名：株式会社西木食品
代表者：代表取締役 菊池 洋
住所：岩沼市下野郷字新関迎265番地1
設立年：昭和27年（創業：昭和14年）
業種：レトルト食品製造業
資本金：30百万円
従業員数：220名

●事業の概要

昭和14年創業で、常に安心・安全な食の提供を第一に考え事業展開するレトルト食品製造業。岩沼市、仙台市袋原に食品加工工場を所有し、カレー類・洋風ソース類・スープ類・お粥等のレトルト食品の相手先プライベートブランド（PB）商品を主力に製造するほか、近年、自社ブランド「にしき屋」のレトルト食品を開発。全国スーパー等で販売し、消費者の支持を得ている。



本社社屋



岩沼工場

レトルト食品の相手先プライベートブランド(PB)商品を製造する他、優れた商品開発力を活かし自社ブランド「にしき屋」を開発、食産業分野の発展に大きく貢献する食品製造業



にしき屋商品



化学調味料無添加の商品



にしき屋仙台カレー



作業風景



炊き出し風景

●受賞の理由

当社は、「体に良い商品創りをする」という理念のもと、様々な種類のレトルト食品を永年にわたり開発・製造。化学調味料等の添加物は極力使用せず、主原料の一つである「水」や調味料である「塩」「砂糖」の品質に十分こだわった当社の商品は、「レトルト臭がない」「自然な味がする」等、多数の顧客から高い評価を得ている。当社へPB商品の製造を委託する企業は、無印良品の株式会社良品計画を含め現在約50社を数える。近年は当社の優れた商品開発力とストックレシピの多さを活かし、コーンポタージュや地元の名産品である牛タンを使用した牛タンカレー・牛タンシチュー等の数多くのメニューを取りそろえた自社ブランド商品「にしき屋」の製造・販売を開始。多くの東北の特産品・素材を使用した商品として消費者の評価が高い。

衛生管理についても積極的に推進し、平成15年には、厚生労働省より食品衛生優良施設として表彰される。平成21年には岩沼工場が、平成22年には袋原工場がHACCPの認証を受けている。

また東日本大震災で岩沼工場は仙台空港南の工業地帯に立地していたことから、津波により大きな被害を受けたにも拘らず、全社・取引先一丸となった復旧活動により45日で工場を稼働して営業活動を再開させ、岩沼市等の被災者に対して緊急物資としてレトルト食品の提供、避難所でカレーの炊き出しを行う等、復旧・復興活動への取り組みは高く評価できる。

当社は創業以来、食品製造業として食産業分野の発展に大きく貢献し、地元食材を活用した商品開発、地元出身者を中心にした雇用の確保等、地域経済の発展に大きく貢献。当社の優れた商品開発力により更なる新商品が期待でき、今後もこの分野での成長が大いに期待できる企業である。